

国際医療の統計における「在留外国人」「訪日外国人」の動態調査を実施するための初期検討

1. 目的 近年、外国人労働者・旅行者の増加に伴い外国人の患者さんが増加しています。外国人患者さんの現状の把握と今後の「在留」「訪日」外国人の方への医療対策が求められていますが、外国人の患者さんの統計基準は統一されてなく、その統計方法の検討は少ない状況です。そこで、「在留」「訪日」の外国人患者さんの分類に関して、電子カルテ情報から医療保険区分、住所を用いた分類法の可能性について検討を行います。
2. 対象 当院を2011年1月から2019年5月に受診した外国人患者さん（使用言語：日本語以外、または、国籍：日本以外）を対象とし、初診時の医療保険と日本の住所の有無に基づき「在留」「訪日」を推定し分類します。
3. 研究に用いる情報の種類 当院の電子カルテに記載された国籍、使用言語、初期診療科、保険区分、住所を解析に用います。また年齢、性別を解析し、必要に応じて初診の内容などを診療録から確認します。
4. 研究成果の公表について 研究結果は国内での学会に発表する予定です。
5. 個人情報の取り扱いについて 収集したデータはアクセス制御及びウイルス対策ソフトの導入を行ったパスワード付きのPCに保存し、また氏名ではなくナンバリングで管理し個人が特定されないよう十分に配慮します。収集したデータは本研究の目的以外には使用しません。個人情報保護に努めます。
6. お問い合わせ先 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障が無い範囲で研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

連絡先 地方独立行政法人 りんくう総合医療センター

〒598-8577 泉佐野市りんくう往来北2-23 電話 072-469-3111（代表）

国際診療科 南谷かおり（研究責任者）